

1万3千人快走

第20回おきなわマラソン

仲間男子連覇 山田女子初V

【沖縄】2012おきなわマラソン(主催・中部広域市町村圏事務組合、琉球新報社、沖縄テレビ放送、沖縄陸上競技協会、県総合運動公園指定管理者トラステック、共催・県、県教育委員会、県高等学校体育連盟、特別協賛・イオンモール、オリオンビール、NTTドコモ、沖縄コカ・コーラボトリング)が19日、沖縄市の県総合運動公園を発着点に開催された。20回目を迎えた大会には、過去最高となる1万5753人(フルマラソン1万2808人、10キロロードレース2945人)がエントリー。速報値で1万3682人が出場した。



フルマラソントップでゴールした仲間孝大

午前9時と同9時半、特別ゲストのISSAさん(DA PUMP)と女子マラソン世界選手権銅メダリスト・千葉真子さんの合図でランナーたちは一斉にスタート。マラソン日和となった曇り空の下、さわやかな表情で中部

路を走り抜けた。沿道では住民や地元企業、ボランティアたちが声援を送り、エイサーやバンド演奏でランナーを勇気づけた。競技マラソンは男子が豊見城市出身の仲間孝大(23) 千葉県IIが2時間23

分38秒で連覇した。女子は山田貴子(34) 広島県IIが2時間46分45秒で初優勝。10キロロードレースは一般男子の下地由祐(21) 浦添市IIが31分56秒で優勝。一般女子は與那城綾音(19) 国頭村IIが38分10秒でトップだった。



完走を目指し、一斉にスタートするフルマラソンの出場者=19日午前9時すぎ、沖縄市の県総合運動公園

